

未来創造志塾 5期4回(6月19日)

「忠臣蔵と山鹿兵法」 赤穂義士と武士道
～ 大石内蔵助のリーダーシップ ～

未来創造志塾 建塾の志

目的

二十一世紀、新しい時代の大転換期を生き抜くための理念や経営の哲学を共に学び合う
経世済民の高い志を持ち、日本人としての使命を探究し、切磋琢磨し合い、未来に向けての価値を
創造し、共感の和を広げる。

誓い

一、大局観察

何事も高所、大局から、情勢判断する習慣を心掛けます。

一、使命探究

人間の持つ無限の可能性を信じ、自らの使命を探求し、価値の創造に努めます。

一、自己挑戦

常に智恵と向上心と勇気を忘れず、共に励ましあい、立派な日本人となることを目指します。

5期テーマ 東洋思想・哲学を学び、トップ 幹部に必須な人間学を身に付ける！

賢者は歴史に学び、愚者は体験に学ぶ、先賢に学んで自分を練る」

講義主題 一、東洋思想を学び、価値観を高め、人間力の向上を目指す。

二、経営の原理原則を学び、戦略の仕掛けと仕組みを学ぶ。

三、お互いに価値観を語り合うことにより 志 使命を学び合う場とする。

第5期は、トプリーター論(帝王学)を東洋思想哲学から徹底的に学びます。

第5期予定	日程	テーマ
第1回	3月20日(月)	「荀子」人生で学ぶべきこと、リーダーシップとは？
第2回	4月24日(月)	「韓非子」 人を動かす帝王学を学ぶ！
第3回	5月22日(月)	「韓非子」 トップの為の組織論を学ぶ！
第4回	6月19日(月)	「忠臣蔵と山鹿兵法」 武士道の志
第5回	7月24日(月)	「言志四録」 佐藤一斉 人間を育成する決定的条件を学ぶ
第6回	8月28日(月)	「貞観政要」 帝王学を学ぶ
第7回	9月25日(月)	「貞観政要」 人間学・組織論を学ぶ
第8回	10月23日(月)	「商経」 胡雪岩の商人の教え
第9回	11月20日(月)	「商経」 用心観、機運観、時勢観、処世観を学ぶ！
第10回	12月18日(月)	「安岡正篤」 人間学を学ぶ！
第11回	1月15日(月)	「呉子」 実践兵法書 将の器を学ぶ！
最終回	2月19日(月)	「曹操孫子注釈」 戦略・戦術策定の仕組みを学ぶ！

場所 : 地下鉄東陽町駅前、産業会館(会議室)

会費 : 3000円(会員2000円) 宿泊研修は別途実費(1万円予定)

5期第4回テーマ 忠臣蔵と山鹿兵法」大石内蔵助のリーダーシップを学ぶ！

参考テキスト:「47人の刺客」池宮彰一郎

キーワード 昼行燈」大石内蔵助の究極のリーダーシップとは？

価値観の大転換 (時代環境 元禄太平の世の社会と文化)

5代将軍綱吉 武家諸法度」発布 弓馬の道? 文武忠孝
文武忠孝を励し 礼儀を正すべき事」? 儒学 朱子学

元禄 14年 3月 14日 赤穂事件 (勅使 500人接待)

3月 19日 第一報

3月 20日 藩札引き換え (60%) 開始

4月 19日 赤穂城明け渡し

11月 10日 江戸会議? 翌 3月まで行動決定

12月 11日 吉良義央隠居

元禄 15年 2月 15日 山科会議? 浅野家再興 翌 3月まで仇討ち

7月 18日 浅野大学本家お預け

7月 28日 円山会議 (19人)? 仇討ち決行

8月 5日 神文返し開始 (120名から55名)

10月 7日 京都出発 11月 5日 江戸到着

元禄 15年 12月 14日 吉良邸討ち入り

元禄 16年 2月 4日 切腹

浅野内匠頭長矩 35才 (外様大名 3代目) 5万石 従 5位下

吉良上野介義央 (高家 3代目肝煎) 4200石 従 4位下少将

事件の原因は?? 永遠の謎

武士の理想像

番方 :大石内蔵助 (城代家老) 45才

役方 :大野九郎兵衛 (仕置き家老)

山鹿素行 27年前まで赤穂藩お預け (約 19年間)

忠臣蔵と武士道

忠臣蔵が明治維新に与えた影響

世界に発信された忠臣蔵と武士道

大石内蔵助良雄のリーダーシップ

シナリオ :お家再興・吉良家処分から仇討ちへ

情報管理 :世論の宣伝上手、情報発信と管理

軍事指導者 :完璧な戦略戦術家

部下掌握術 :上薄下厚の退職金・藩札交換

ベクトル統合 :決意覚悟の確認 (自律型組織運営)

公金管理 :精算書 (軍資金 69両)

軍資金 :杉野十平次私金 1000両・池田七郎衛借入 200両・綿屋善右衛門借入 100両・私金 100両

危機管理 :もしもの時の準備

浅野内匠家来口上「大義名分」? 大目付仙石伯耆守? 翌年 6月吉右衛門自訴

- 1.主君無調法
- 2.君父の仇、共に天を戴くべからず」の儀黙止し難し
- 3.亡主の意趣を継ぎ候志までに御座候

寺坂吉右衛門自記 (吉田忠左衛門足輕 47番目の義士)14条覚書 :心構えと戦術・注意

- 1.首を上げるも警護も同等、不快に思わず力を合わせて働くこと
- 2.討ち取った後は集まって引き上げること (裏門・回向院・両国橋東)
- 3.追っ手が来れば全員で勝負 (門を開けず)
- 4.火事装束・鎖帷子
- 5.3人一組
- 6.合図の笛

「あらし 思ひは晴るる 身は捨つる 浮世の月に かかる雲なし」泉岳寺墓前

「覚悟した程にはぬれぬ時雨かな」元禄 16年 2月 2日細井広沢宛

吉良方 150人 (死者 17人、負傷 28人) 戦闘 2時間 斬り合い 30分

上杉家 (綱憲)の対応

吉良左兵衛の悲劇 (諏訪高島家幽閉 3年 21才亡)

待遇に大差があったお預けの浪士達 (870名の護衛で白金下屋敷)

細川家 (綱利)17名二汁五菜の接待・松山藩 (松平)・長府藩 (毛利)・岡崎藩 (水野)

ライオンリーダー 25のキーワード

勝利の方程式 :一 勢 攻 守 善

勝利の為の要素 :道 天 地 将 法

リーダーの必要要素 :器 量 智 信 仁 勇 敵

勝利の必勝条件 :先 情 略 冷 闘

戦いの必勝法 :風 林 火 山 勝